



mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

断水大騒動顛末記



2度に渡る備前市内の水道管破裂による断水。伊里地区にも重大な影響があり、みなさま方のご家庭におかれましても大変ご不便な生活であったことと推察いたします。大事なかったでしょうか。

生徒下校後のことで、休日を挟むということもあり、学校としての対応も大変でした。2度にわたる安心メールの発信、給食の再開の確認、飲料として水が使えるかどうかの確認等、パタパタしてしまいました。先日も書きましたが、ライフラインの重要性を改めて考えさせられました。

本校でも現在、水に関わるトイレ工事の真っ最中ということもあり、またその大切さについて指導していきたいと思います。

さて、今回2度送信しました「mIRaI メール」についてのお願いです。



メールを読まれた方は、次の URL をクリックしてくださいと書いてある場合、その下に URL が明示されています。そこをクリックしていただくと、次のような画面になります（メールの内容によっては、「確認」が「出席」になっているなど、文面は変わっていることもあります。）。



■ 確 認 ■

確認を受け付けました。ご協力ありがとうございました。



この画面表示まで行っていただくと、こちらの管理画面で、メールを読まれたかがわかるようになっています。

今回の2通のメールでも、131名に発信したうち、
9/30発信メールは、36人
10/1発信メールは、47人

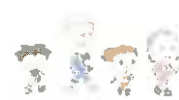
の方が、「開封確認」ができていません。読まれたけれどクリックをしていないだけとは思いますが、こちらで確認をしたい場合もありますので、クリックを忘れないようよろしくお願いします。



また、まだ登録をされていない方は、ぜひ登録をお願いします。方法がわからない場合は、ご遠慮なく中学校までお問い合わせください。



シニア体育大会ボランティア頑張る！



断水の影響で、一時は開催が危ぶまれましたが、節水対策をして何とか開催にこぎつけました、伊里地区第38回シニア体育大会。今年も開会のあいさつで、内村県会議員から「このようなシニアの大会ができるのは、県内でも伊里だけです」とのお言葉をいただきました。

本校生徒も、16名がボランティアとして参加しました。今年は断水のことや工事のことがあり、私もずっとは体育館にいられませんでした。それでも見るたびに一生懸命に活動している姿を見ることができ、嬉しく思いました。校長先生も松井先生も、「とても良かった」とおっしゃっていました。

高齢の方々にとっては、若々しい中学生と接するだけで元気が出るものだそうです（そろそろ私もそうなのかしら：苦笑）。そういう面からも、大きな貢献ができましたね。

参加してくれた生徒のみなさん、ありがとうございました。



ズラリ並んだ生徒たち



競技のお手伝いに大活躍です



片づけもテキパキと



放送で競技を盛り上げます



○か×か～

ピピピピピカソもダ・ピンチも～～♪



ある日、職員室前の廊下に3年生がソロソロと…。何かと聞けば、美術の授業で、応援旗を見て鑑賞する授業でした。

「鑑賞」…美術の大切な分野です。作品を見て、素直に自分の感性で感じ取れ、それを自分の言葉（あるいは文章）で表現すること…。「素直」「感じたままに」という点がポイントです。

「ピピカソ」という歌がありまして、その歌詞では、「ピ～ピピピカソもダ・ピンチも～、良いかどうかは自分で決める～♪」とあります。ピカソやダ・ピンチ…そのあまりな高名さに、思わず

作品の何たるかもわからないまま、「すごい」とか「上手」とか思ってしまうがちです。しかし、中には「ピカソってわかんない」「ダ・ピンチの絵は嫌いだ」と思う人もいっぱいいるはず。それでいいですよ鑑賞は。自分の感性を信じてってください。もちろん、そのための感性を磨くことは、日々ボーッと暮らしては不可能です。感性を磨くためにもしっかり毎日の生活を送ってください。感性が豊かになれば生活も豊かになります。